

# 三鷹駅北口街づくりビジョン 改定基本方針（案）

## 目 次

はじめに 「三鷹駅北口街づくりビジョン」とは

- 1 改定の趣旨
- 2 位置づけ
- 3 改定のポイント（案）
- 4 検討体制

武 蔵 野 市

令和7年7月16日

## はじめに 「三鷹駅北口街づくりビジョン」とは

### ■現行計画

三鷹駅北口地区補助幹線道路（以下「補助幹線道路」という）の整備により、三鷹駅北口の交通環境が大きな変化を迎える概ね 10 年後の目指すべき街の姿を描き、その実現に向けた取り組みを示したものです。

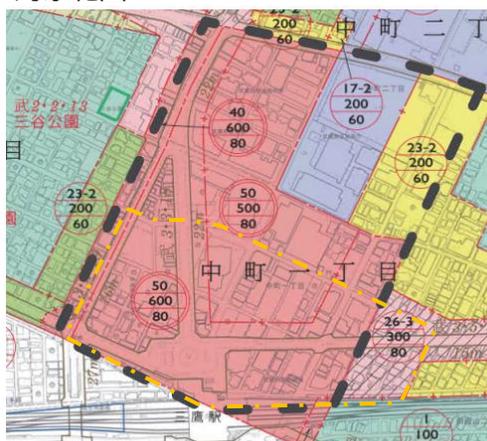


### ■改定（案）

補助幹線道路の開通や三鷹駅北口駅前広場の改修により、三鷹駅北口の交通環境が大きな変化を迎えます。本計画は、目指すべき街の姿である「住む人、働く人が集い、心地よく過ごす街」の実現に向けた取り組みを示したものです。

## 三鷹駅北口街づくりビジョンに定める事項

### ■対象範囲



▲三鷹駅北口の用途地域

※絶対高さ制限と斜線型の高さ制限

用途地域種別	建ぺい率	容積率	高度地区※
商業地域	80%	500% 600%	40m 50m
準工業地域	60%	200%	23m 第二種
第一種住居地域	60%	200%	23m 第二種



「三鷹駅北口街づくりビジョン」の対象範囲（現）

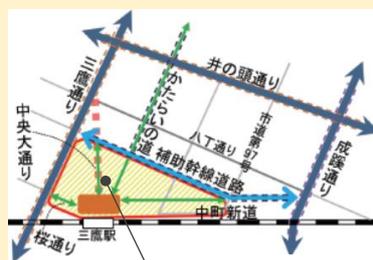


「三鷹駅北口交通環境基本方針」の対象範囲

### ■街づくりの方向性と考え方

#### ○「交通環境」の方向性

快適に移動でき、安全で歩きやすい街



歩行者を中心とする  
にぎわいエリア

#### ○「土地利用」の方向性

企業と周辺住宅が調和する街



#### ○「緑・にぎわい」の方向性

玉川上水の豊かな緑のもとににぎわいが生まれる街



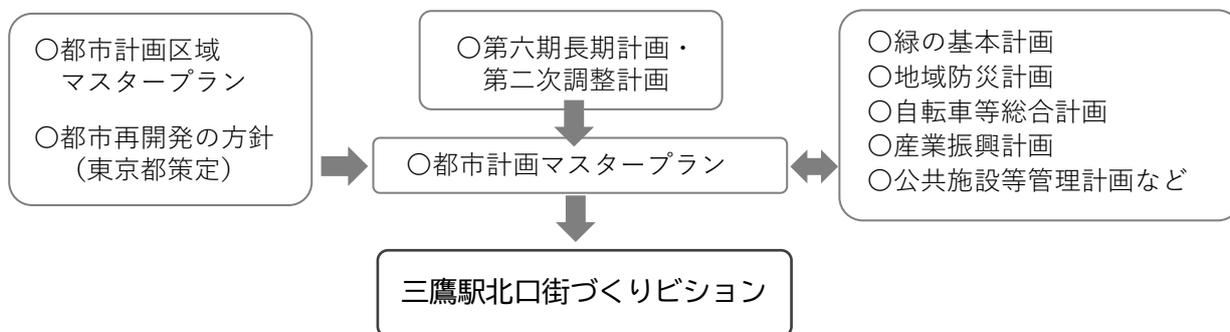
## 1 「三鷹駅北口街づくりビジョン」 改定の趣旨

平成 29 年 5 月に策定した「三鷹駅北口街づくりビジョン」（現行計画）は、補助幹線道路の整備により、三鷹駅北口の交通環境が大きな変化を迎えるおおむね 10 年後の街の方向性と目指すべき街の姿を描き、その実現に向けた取組を示す計画です。

この度、補助幹線道路について車道全区間相互通行の見込みが立ちつつあり、また、現行計画の策定から 10 年が経過することから、三鷹駅北口周辺の現況分析等を改めて行い、現行計画の評価を行うとともに、計画を改定します。

## 2 「三鷹駅北口街づくりビジョン」位置づけ ……【参考資料 1：上位計画の抜粋】

「三鷹駅北口街づくりビジョン」は、武蔵野市都市計画マスタープランを上位計画とする、三鷹駅北口を対象範囲とした計画です。



## 3 改定のポイント（案）

現時点で把握している市の状況や将来への見通し、社会・経済情勢の変化や市民等の意向を踏まえ、改定のポイントを下記のとおり整理しました。

### (1) 三鷹駅北口街づくりビジョンの方向性の継承

平成 29 年 3 月に策定した「三鷹駅北口街づくりビジョン」に掲げている目指すべき街の姿は、現時点においても不変であり、その方向性は継承していくことを考えています。

#### 【目指すべき街の姿】

#### 住む人、働く人が集い、心地よく過ごす街

～住む人、働く人が共に過ごす街として、将来にわたって活力を維持する持続可能な街を目指す～

### (2) 現行計画の評価および検証から課題を把握、関連計画との連携

現計画の策定以降、高齢社会やライフスタイルの変化、激甚化する災害への対策などがより求められるようになってきました。また、社会の変化に伴う失業や廃業・倒産の増加や、人と人との対面コミュニケーションの希薄化、まちぐるみの互助の取り組みの停滞などが課題となっています。

そんななか、令和6年3月には「三鷹駅北口交通環境基本方針」を策定し、主に交通環境の視点で課題とその解決のための方針をとりまとめ、補助幹線道路の相互通行化をはじめ、三鷹駅北口駅前広場の改修などの事業に見通しが立ちつつあります。世界連邦平和像や独歩の碑などの歴史的な資源や玉川上水をはじめとする緑資源を活かしつつ、三鷹駅北口周辺のにぎわいの創出につながる土地利用や道路空間を目指し、「三鷹駅北口街づくりビジョン」を改定します。

### (3) 分野別 . . . . 【資料5：諮問内容】

#### ①交 通

- ◎将来の交通環境（交通体系の再編）
  - ・駅前広場（地域公共交通と他車両との分離（2ロータリー・3ロータリー））
  - ・各路線の再編の方向性（かたらいの道、中町新道、桜通り、中央大通り）
  - ・駐車対策（荷さばき車両、送迎車両）
  - ・周辺道路の通過交通対策
  - ・自転車の走行に関すること
- ◎駅前広場の拡張 事業手法を含めた望ましい方向性

#### ②土地利用

- ◎面的規制、沿道土地利用
  - ・建物用途の適正化（商業・業務施設の誘導）
  - ・幹線道路沿いの土地利用（にぎわいの創出）
- ◎駅前広場拡張に向けた市有地の考え方  
（三鷹駅北口周辺の市有地ポテンシャルの検討、駐輪場など）
- ◎滞留空間づくり、災害時の備えの充実

#### ③にぎわい

- ◎地域イベントや地域活動の活性化
- ◎文化資源の活用（世界連邦平和像、独歩の碑、玉川上水）
- ◎にぎわいの環境（空間）づくり（かたらいの道沿道市有地、独歩の碑まわりなど）
- ◎三鷹市などとの連携（玉川人道地下道の活用など）
- ◎駅前にふさわしい質の高い緑の創出

## 4 検討体制

三鷹駅北口街づくりビジョンの改定は、以下の体制にて検討を行います。

